

F3.12 ACTIVE SUBWOOFER

FYNE ADVICE

取扱説明書

ESSENTIAL INFORMATION GUIDE



目次

1. はじめに
2. 安全にご使用いただくために
3. 開梱
4. セッティングポジション
5. リアパネル/接続
6. 各部の機能・コントロール
7. グリル
8. お手入れについて
9. 保証
10. 仕様

1. はじめに

FYNE AUDIO F3-12 アクティブ・サブウーファーをご購入いただきまことにありがとうございます。

安全のため、また、本機のパフォーマンスを最大限発揮させるため、

本取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用の上、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

2. 安全にご使用いただくために

■火災や感電等の危険を避けるため、湿気の多い場所や水のかかる場所で本機を使用しないでください。また水がかかった時は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。

■本機の上には花瓶など液体の入ったものを置かないでください。

■本機を、暖炉やストーブなど熱源の近く、あるいは熱を発生する機器の付近で使用しないでください。

■本機の内部にヘアピン等の特に金属の異物が入りこまないよう、充分にご注意ください。

■火災や感電等の危険を避けるため、本機の裏蓋を外さないでください。内部にはお客様に調整していただく部品はありません。

■本機を、直射日光の当たる場所、あるいは低温になる場所で使用しないでください。

■オーバーヒート防止のため、特に本機の後側は通気を確保できる十分な空きを設けてください。

■本機は指定された電源以外では使用しないでください。

■雷が発生しているとき、または長期間使用しないときは、電源を切り、電源プラグを抜いてください。

■本機のお手入れには柔らかい布をご使用ください。水やダストスプレー、溶剤、研磨剤、クリーニング剤等を直接キャビネットに付けないでください。

3. 開梱



開梱の際、本体を取り出す時には、怪我や損傷を避けるため、必ず二人以上の大人で注意深く行なってください。脱落防止のため、袋を掴んで行なわないでください。

開梱の手順:

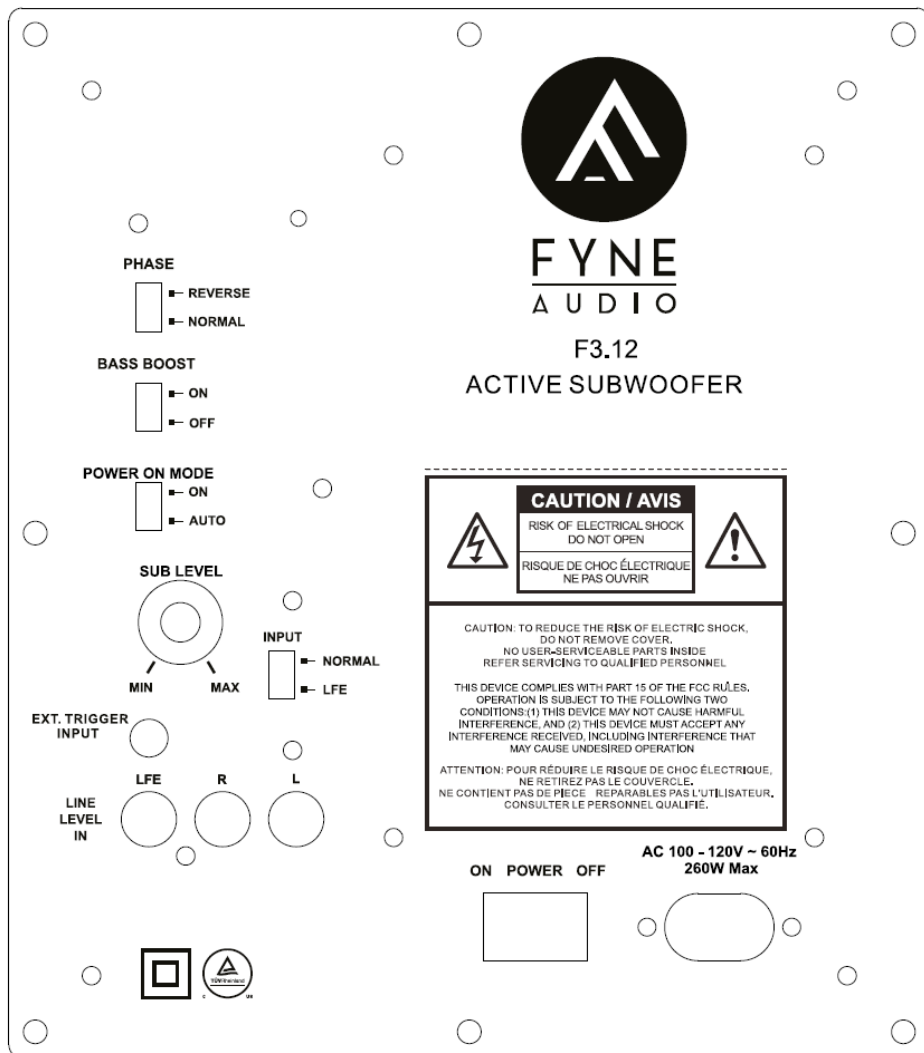
1. カartonボックスの上を開き電源コードを取り出します。
2. カartonボックスごと天地をひっくり返します。
3. カartonボックスを上引き抜きます。
4. 袋を外し、本体を正立させます。

移動など将来のご使用に備えて、梱包材は大切に保管してください。

4. セッティングポジション (推奨)

サブウーファ-の低音の量感 は部屋の配置によって大きく左右されます。フロントチャンネルスピーカ-の脇、部屋のコーナー近くに置くと低音の量感 は増強されます。壁から距離を離すと低音の量感 は減少するという風に、置き場所によって異なります。最良の結果を得るには、設置位置の調整と本機のレベル調整の両方を行なうことが肝要です。

5. リアパネル/接続



■入力接続:

本機は LFE 入力とステレオ入力(L/R)の 2 系統を備えています。

LFE ; サラウンドシステムで AV アンプと使用する時は、AV アンプのサブウーファー出力をここに接続します。

※INPUT スイッチは LFE にセットしてください。

R/L ; ステレオシステムで 2 系統のプリ出力を装備したプリアンプと使用する時はここに接続します。

※INPUT スイッチは NORMAL にセットします。本機内部の 80Hz ローパスフィルターが機能します。

■電源接続:

付属の電源コードを本機の AC インレットにつなぎ、プラグを壁コンセントに差し込みます。

本機は AC100V,50Hz/60Hz 仕様です。壁コンセントの電圧があっていることをご確認ください。

6. 各部の機能・コントロール

■POWER ON/OFF : ON にすると主電源が入り上の LED が点灯します。(長時間使用しない場合は OFF にします)

※LED の色: 赤=スタンバイ, 青=ON

■INPUT NORMAL/LFE : 入力の形態に応じて切り替えます(上記 入力接続を参照)

■SUB LEVEL :

サブウーファーの音量調整です。最初は MIN からスタートし徐々にレベルを上げてゆき、ご使用のスピーカーシステムとの最適なマッチングがとれるレベルに調整してください。サブウーファーはあくまでもメインスピーカーの低音補強をするための補助的な役割であることを忘れず、過度に大きなレベル設定はお控えください。

■BASS BOOST :

サブウーファーが受け持つ低域周波数の中でも特定の帯域(仕様を参照)を+3dB 増強します。

この機能を ON にすると映画の効果にインパクトを与えることが期待できます。

■PHASE :

サブウーファー出力の絶対位相を正相(NORMAL=0°)または、逆相(REVERSE=180°)に切り替えが可能です。

NOMAL と REVERSE を切替えてみて、低音の量感が豊かに聞こえる方がメインスピーカーとの位相が合っていることとなります。特に音楽再生ではメインスピーカーとサブウーファーの位相が正しく合っていることが肝心です。

■POWER ON MODE :

ON: 常時動作状態

AUTO: 入力信号を検知し自動的にパワーオン。約 10 分入力が無いと自動的にスタンバイ

■EXT. TRIGGER INPUT : 12V トリガー(3.5mm ジャック, センターピン+) 接続でリモート ON/OFF が可能。

7. グリル

グリルははめ込み式で、取り外すことも可能です。

※外したグリルを再び取付ける際は、スピーカーユニットに触れないよう慎重に行なってください。

8. お手入れについて

本機キャビネットのお手入れはピアノのケアなどに使用するマイクロファイバークロスなどで優しく拭いてください。長時間の熱や湿度、直射日光の当たる場所には置かないでください。

長時間使用しない場合は、梱包時の袋で覆って保護してください。

溶剤や研磨剤は絶対に使用しないでください。これは損傷の原因となり、保証対象外となります。

9. 保証

本機の保証はアクシス株式会社が行ないます。

無償保証期間は2年間です。保証規定は、添付の保証書をご参照ください。

10. F3-12 仕様

形式	アクティブ・サブウーファー
出力パワー	520W
低域レスポンス	28Hz (-6dB@Typical In Room)
入力	L/R(stereo RCA) , LFE(mono RCA)
入力フィルター(@Normal Input)	80Hz 2 nd Order Low Pass
オートパワーオン・モード	入力信号を検知して自動的にパワーオン。 約 10 分入力が無いと自動的にスタンバイとなります。
ユニット構成	300mm ドライバー
エンクロージャータイプ	下方向ポート
エンクロージャーボリューム	53 litre
Bass boost(+3dB)	30 - 70Hz
外形寸法 (WxHxD)	375 x 480 x 443 mm
質量(1本当たり)	20kg
スタンバイ時消費電力	0.5W 以下
最大消費電力	260W
電源	AC 100V, 50Hz/60Hz
外装フィニッシュ	ブラック



AXISS